

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【環境部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資源再利用を促進するためにストックヤード設置の補助の件数と補助率の増強を図られたい。 	<p>ストックヤードの整備は、資源再利用の促進のために非常に有効なことと考えております。ごみ集積場所等整備事業補助金は、設置に要する経費の2分の1に相当する額を補助しており、平成21年度から上限を7万円から10万円に引き上げております。また、件数は、町内会・自治会からの要望を基に予算化しており、23年度8件、24年度15件、25年度11件、平成26年度11件、平成27年度3件を補助し、平成28年度は4件となる見込みです。今後につきましても地域の要望に応えられるよう、予算確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部資源循環推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球温暖化防止のための実行ある施策を実施されたい。 	<p>盛岡市地球温暖化対策実行計画に掲げる温室効果ガス削減には、市民の理解と協力が必要であることから、「盛岡市環境学習広場（エコアス広場）」や生出地域エコタウン事業の中心的施設である「ユートランド姫神」を活用して各種環境講座を開催するほか、環境パネル展、環境出前講座、環境啓発イベント、地域での懇談会等を引き続き実施し、啓発を図ってまいります。</p> <p>また、再生可能エネルギー率先導入として、公の施設に太陽光発電システムやペレットストーブの設置を検討するほか、庁舎の照明や地域の防犯灯のLED化等省エネに向けた取組を行ってまいります。</p> <p>市民への再生可能エネルギーの普及及び省エネ促進事業として、住宅用の太陽光発電システムについて、太陽光発電システム及び蓄電池と併せて平成28年度からホームエネルギーマネジメントシステム（HEMS）も補助対象としており、今後も再生可能エネルギーの効率的な利用を促進する補助制度を実施してまいります。</p> <p>また、再生可能エネルギー設備設置を検討している事業者につきましても、でき得る限りの支援を行うとともに、その取組を環境啓発事業等で広く市民に周知してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市の施設は太陽光発電所とする施策をされたい。また、エネルギー供給先を見直し電気料金の削減を実施されたい。 	<p>盛岡市地球温暖化対策実行計画に基づき、公の施設への再生可能エネルギー率先導入を推進してまいります。また、平成28年4月の電力小売全面自由化に伴い、新電力会社から供給を受けることも可能となったことから、これらの情報を収集し、電力料金の削減について研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成29年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギーシフトをはかり，地産のエネルギー自給率の向上を図られたい。 	<p>平成27年度に実施した広域内のエネルギー地産地消システム構築のためのエネルギー需給状況及び事業スキームの検討を基に，エネルギー地産地消事業を検討してまいります。 (環境部環境企画課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小水力発電や風力発電，木質バイオマス発電の積極導入やスマートハウスの導入などエネルギー施策の展開と地域活性化の導入策を図られたい。 	<p>中小水力発電につきましては，設置可能な適地について関係部署と協議を行いながら，導入を検討してまいります。</p> <p>風力発電につきましては，環境啓発を目的に公の施設への設置を検討するとともに，平成28年度には姫神山麓において民間事業者による大規模風力発電施設が着工されておりますことから，事業者に対し支援をしてまいります。</p> <p>木質バイオマスにつきましては，森林が7割を占める本市において地域特性に適した再生可能エネルギーと認識しておりますことから，関係部署と連携し，発電のほか熱利用も含めた活用について研究してまいります。</p> <p>また，住宅で使用する電力の管理・標準化を行うスマートハウスは省エネに効果的であることから，平成28年度より住宅用太陽光発電システムの導入と併せて設置するホームエネルギーマネジメントシステムへの補助を実施しており，今後もその普及促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境企画課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新電力からの電力購入を積極的に図り，光熱費の削減をすすめられたい。 	<p>※ 財政部で回答</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ処理広域化における新クリーンセンター建設の際，地元住民と交わした「覚え書き」の遵守を行われたい。また，合意形成を丁寧にされたい。 	<p>県央ブロックにおける新ごみ焼却施設の整備候補地につきましては，学識経験者や住民代表を中心とする「県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討委員会」を設置して検討し，平成28年度内には3箇所程度の最終候補地を選定することとしておりますが，現クリーンセンター周辺住民との覚書については，締結した趣旨に沿って鋭意協議してまいります。</p> <p>また，合意形成については，情報提供や説明会等を通じて住民の皆様の意見を伺いながら御理解を得たいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(環境部廃棄物対策課)</p>